



すべての鍵は彼女の微笑み



ブリット・フィルムはここからはじまった。



ニール ジョーダン
モナリザ
ボブ ホスキンス
キャシー タイソン

 1985年カンヌ国際映画祭主演男優賞

モナリザ

1986年全米映画批評家協会主演男優賞
1986年ニューヨーク映画批評家協会主演男優賞
1986年ロサンゼルス映画批評家協会主演男優賞

1986年ゴールデングローブ賞優秀主演男優賞
1986年英アカデミー賞主演男優賞ノミネート
1986年米アカデミー賞主演男優賞ノミネート

ニール・ジョーダンの、そして、ブリット・フィルムの原点

80年代、そのスタイリッシュな映像とミステリアスなストーリーで世界中の視線をイギリスに釘付けにした『モナリザ』は、まさに、ブリット・フィルムの源流をなし、現在のブームの先駆けとなった作品である。この作品以降、イギリス映画はその文化を色濃く反映しながら、スタイリッシュに、コケティッシュに、時にエネルギーに独自の境地をみせている。この作品の成功が『クライング・ゲーム』を導くことになり、以降、ハリウッドに進出しニール・ジョーダンは、『インタビュー・ウィズ・ヴァンパイア』『マイケル・コリンズ』とスケール・アップした話題作を発表している。

『クライング・ゲーム』を凌ぐ衝撃のエンディング! 男は女の微笑みを守ろうとした…

刑務所帰りて風采の上がない中年男ジョージ。街へ戻り、最愛の娘に会おうと別れた妻のもとを訪ねれば門前払いをうけ、身代わりに服役してやったはずのボスは、バカンスで不在。やっとの思いでみつけた仕事が、高級コールガールの運転手だった。黒い肌を持つ娼婦シモーヌは、洗練された身のこなしと息を飲むような美貌の持ち主で、あか抜けないジョージとは衝突を繰り返すが、次第に2人の間に温かい何かを通いあい、シモーヌは、ジョージの手に自らの過去と行方不明になっている親友の救出をゆだねる。彼女を見つけたそうとジョージがロンドンの歓楽街キングス・クロスのアンダーグラウンドへ足を踏み入れたときから、物語は誰も予測のつかない結末へと向かって滑り出していく…

ボブ・ホスキンス——冴えない男のイノセンス

本作はまた、風采の上がない中年男のイノセンスを滋味豊かに演じきったボブ・ホスキンスに、その年のカンヌ国際映画祭主演男優賞をはじめ世界各国の主演男優賞の総ナメという快挙をもたらした。その後は、自ら監督、製作を手がけるなど活躍をみせ、最新主演作は、イギリスの新鋭シェーン・メドウス監督の『トゥエンティフォー・セブン』（99年4月日本公開予定）。失われた尊厳を取り戻そうとボクシングに情熱を傾ける男を演じ、『モナリザ』でのボブ・ホスキンス復活と賞賛を浴びている

物語を妖しく彩るナット・キング・コールの“モナリザ”

物語は“モナリザ”の歌に導かれるように始まりその甘い歌声は全篇をロマンチックに彩る。オリジナル・スコアを担当するのは、『未来世紀ブラジル』（テリー・ギリアム監督）をはじめ、デビッド・クローネンバーグ監督や、リドリー・スコット監督作などの音楽を手がけてきたマイケル・ケイメン。本作以降活動の場をハリウッドに移し、『ダイ・ハード』シリーズなど、多数手がけている。

スタッフ

監督…ニール・ジョーダン Neil JORDAN
脚本…ニール・ジョーダン Neil JORDAN
デヴィッド・レランド David LELAND
音楽…マイケル・ケイメン Michael KAMEN
挿入曲…「モナリザ」ナット・キング・コール
「イン・トゥ・ディープ」ジェネシス

キャスト

ジョージ…ボブ・ホスキンス Bob HOSKINS
シモーヌ…キャシー・タイソン Cathy TYSON
モートウエル…マイケル・ケイン Michael CAINE

イギリス映画/1986年/カラー
ヴィスタ・サイズ/MONO/104分
配給シネカノン

NEW
PRINT

絶 賛 上 映 中 !!

連日夜9時10分より1回上映

当日一般1700円 学生1400円 会員1200円 小人・シニア1000円

ボブ・ホスキンス主演「トゥエンティフォー・セブン」

4/17(土)より銀座シネ・ラ・セットにてロードショー! JR有楽町駅中央口銀座側すぐTEL.03-3212-3761

3/29、4/8は試写会の為休映とさせていただきます

Ciné la sept
シネ・ラ・セット

